

# 法人研修開催



社会福祉法人若山会では、研修委員会を中心に様々なテーマで研修を開催しています。

今年最後の法人研修を令和3年12月23日(木)19:10から行いました。「**身体拘束について**」では、国や都道府県の取り組み・スリーロック(フジカルロック・スピーチロック・ドラックロック)・介護施設で身体拘束を疑われる具体例・行政処分に至った事例など吉良ワーカー長より約30分、その後、原田施設長より、「**理事会・評議員会報告ならびに来年度の事業計画について**」の報告と、認知症ケアの技法である「ユマニチュード」について話をされ、約1時間で終了しました。今年も新型コロナウイルスの感染症予防対策で「ハイブリッド研修」という形をとり、実施してきました。

新型コロナウイルス感染症への対策や介護人材不足等、様々な課題がありますが、社会福祉法人職員として、またサービスを提供する側として、入所者・利用者の皆様方から益々満足していただけるサービス提供をしていきたいと思えます。

来年も研修委員会を中心に、様々なテーマの法人研修を開催し、若山会職員の更なる質の向上を目指していきたいと思えますので、何卒よろしくお願いいたします。

